



広報 かわにし

発行 川西町・町長 根津正三 編集 企画室広報係 小海正隆 定価1部5円 印刷 白南風社

人口の動き	
— 9月1日現在 —	
男	5,172 (-9)
女	5,249 (-3)
計	10,421 (-12)
世帯数	2,350 (-3)

()内は前月との比較

優勝(上野A)

2位(千手A)

暑さ ものともせず



少年野球 上野小が再び優勝

猛暑の続いた八月十六・十七の両日、町主催の少年野球大会が行われました。

参加者は、町内小学校の七チーム、トーナメント方式で試合を進めた結果、ことしも上野小のチームがぐんをぬぎ、三年連続優勝をおさめました。

なお、この大会で上野小の児玉幸一君が、力強く次のような宣誓を行い、見物客を感動させています。

せんせい

わたしたちは、日ごろきたえたわざと力を十分に発し、この大会を通じて、川西町少年の親善が深められるよう、最後まで正々堂々と戦うことを誓います。

一九七四年 八月十六日

9月の休日救急医

(急患以外は受付しません)

- 9月15日 中条病院 TEL 7-3018
- 9月16日 池田医院 TEL 2-2581
- 9月22日 山口医院 TEL 2-2174
- 9月23日 富田医院 TEL 2-3269
- 9月30日 庭野医院 TEL 2-2711

午前9時から午後5時までの時間を厳守してください

総合開発計画

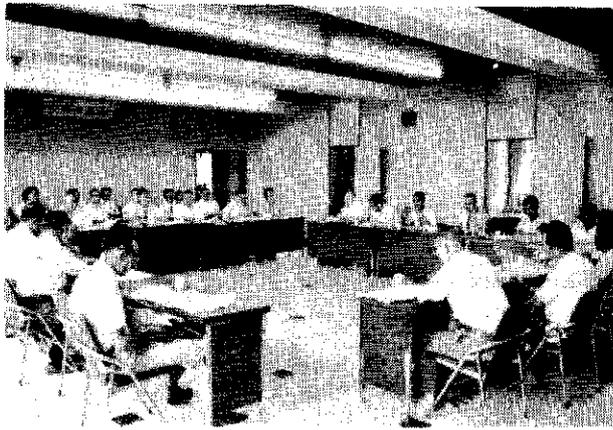
いよいよ大詰め

専門部会で細部を検討

川西町の五年先、十年先の青写真を描く総合開発計画審議会は、十月の答申を目標に目下計画樹立の作業におわれています。

総合開発計画の第一次五年計画は、数多い実績を残して四十八年度で終了しましたが、計画的な行政の運営をはかり、住み良い豊かな町建設をめざして、四十九年から引続いて第二次の五か年計画の策定に入っていました。

審議会では、特に専門的立場に立つての研究が必要なため、総合



細部の検討、総合部会

産業、建設、文教、厚生、五つの専門部会(各部門十二名の委員)を構成していますが、先月六日から十二日のあいだにそれぞれの部会を開き、所管事項の審議をしました。

開発計画は、十年後の町の姿を想定しての基本構想、五か年間に予定される事業を集約した基本計画、さらに、三年間に実施すべき事業をもうらした実施計画の三本を柱として構成されています。

これらの計画は、過去数年間の町のデータを上台とし、今後の問題点や、開発の可能性などを追求して策定されることになっていますが、各専門部会では、集約されたこれらの資料をもとに、きめ細かな事業計画、事業実施の緊急度、さらに必要な財政の見通しなどを具体的に審議していました。

各部会での審議結果は、計画案としてさらに審議会(全体会議)で総合調整をはかり、基本構想については議会の承認を得たうえで、町長に登申する手はずとなっています。

議会報告

馬場氏を再び教育委員に 災害救助条例も制定

町議会は、先月八日第六回の臨時会を招集し、会期一日をもって七つの案件を審議しました。

提案された案件は、教育委員会委員の任命について同意を求め、条例の制定改正二件、災害復旧工事の請負契約、町道路線の廃止のほか、継続審査中の請願二件となっています。

この結果、任期満了となる教育委員会委員については、馬場博士が再び任命され、今後四年間ご活躍いただくことになりました。

災害復旧工事については、町道中屋敷藤沢線(藤沢地内)で、株式会社吉業土建が三千三百九十万で施工することとなり、現在すでに工事が進行中となっています。

町道路線の廃止は、三領堤防線(三領から木落間)七百メートルで、建設省の堤防工事が行われることから廃止されたものです。

この日制定改正された条例は、川西町災害救助条例の制定及び、寒冷地手当の支給に関する条例の一部改正で、いずれも原案どおり決定されました。

一方、継続審査中の請願、町道木落、下平新田線改修については現在実施中のは場整備との関連が深く、現時点で結論を出すことは

むずかしいため、十二月まで審査期限の延長が行われました。

橋保青園ピアノ設置の請願は、委員長報告のとおり採択と決定しています。

重度の心障児に特別福祉手当が発足

特別児童扶養手当法の一部改正により、新たに特別福祉手当制度が設けられ、今月一日から手当が支給されることになりました。

特別福祉手当制度は、重度の心身障害児者を特別に介護する父母等に対し、特別の手当を支給することにより、障害児者の福祉の向上をはかるうとするものです。

なお、特別の介護とは、日常生活における基本的な動作が困難であるため、常に注意と介助を必要とする状態をいいます。

このような状態に該当すると思われる二十歳未満の障害者をおもるの方、または、二十歳以上の方で一級障害福祉年金を受給されている方は、役場年金係まで申し出て下さい。

諸物価値上げ各種 年金額もスライド

諸物価値の値上がりにもない、国民年金給付金が今月より十六パーセント増額しました。

これにならって福祉年金も次のように改正されました。

高福祉と高負担

あがる保険料

●保険料を本算定 国民健康保険料を、今月から本算定して納入方お願いくことに なりました。その率は次のとおりです。

●医療費の心配は町がする みなさんの医療費は、町がそのほとんどを心配して医療機関に支払います。それは保険料を納めていただくからです。

●公費負担制度は保険料が上がる ますます増える公費負担制度は保険料に大きくひびきます。それは今まで各人が支払いしていたものを、町がかたがわりして負担するからです。

●国保がなければどうなるか 全額が各人の負担となり、その

1. 所得割	2.92 / 100
(48年所得による)	
2. 資産割	26.62 / 100
(土地・家屋の税額による)	
3. 均等割	3,733 円
(被保険者1人当り)	
4. 平等割	5,936 円
(1世帯当り)	

●上限度額を引上げ

老齢福祉年金	90,000 円
障害福祉年金	135,600 円
一級 年額	90,000 円
二級 年額	117,600 円
母子及び準母子福祉年金	117,600 円
老齢特別給付金	66,000 円

なお、今回に限り九月分の支払もあわせて行います。したがって、五、六、七、八、九の五か月分が支払いとなります。

競売公告

左記により一般競売入札を行います。

一、対象物件 旧赤岩小学校舎(大字岩瀬子、九一七番地)

二、木造二階建て、六五〇㎡

三、入札期日 四十九年九月二十七日

四、三十日の間の予定

三、入札場所 川西町役場または現地

四、その他 入札希望者は、今月二十五日までに役場企画室へご連絡ください。現場説明、入札の日時などを決定しだいお知らせいたします。

支払いに借金や、財産処分も考えなければならぬことにもなりかねません。

●滞納のない明るい町に 昨年同様滞納のない明るい川西町となるよう、みなさんのご協力をお願いします。

〔保険課〕

主婦のパートと税金

67万こえると課税

最近女性の勤労意欲の高まりを反映して、パートで働く主婦が多くなっています。主婦がパートで働く目的は、レジャー資金やマイホーム資金などさまざまですがなかには社会とのふれあいをもつために働く方もおられるようです。ところで、収入のあるところに

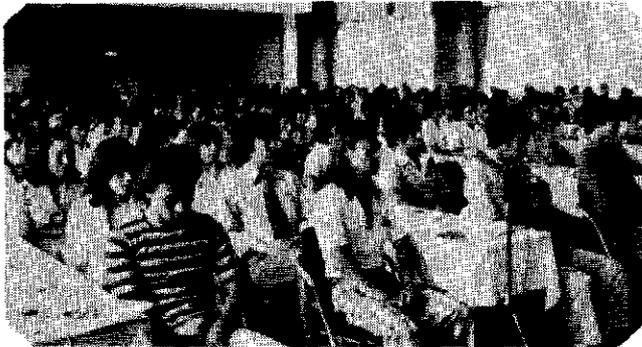
得から配偶者控除が受けられま
す。
二、主婦のパート収入が年間六十
三万七千五百円をこえ六十七万
円(月平均五万五千八百円)以
下のときは、夫の所得から配偶
者控除を受けることはできない
が、主婦のパート収入には所得
税がかかりません。
三、主婦のパート収入が年間六十
七万円をこえるときは、夫の所
得から配偶者控除を受けること
ができないのはもちろん、主婦
のパート収入に対して所得税が
かかります。

善男、善女が勢ぞろい

軽装・気楽な成人式

◀ 20歳を実感のひととき

旧盆の十五日、恒例の成人式が総合センターで行われました。二百六十名(一名死亡)の成人者のうちこの日の出席者は、男七十九名、女六十二名の計百四十一名、暑いさかりの成人式とあってたれもが軽装で、気楽な式典風景まさに次代をになう善男善女が勢ぞろいといったところ。
成人を代表して平野久代さんが決意も新たに誓いのことをのべたのち、星名隆之君、中村玲子さんが二十歳の記録を発表。
新潟大学の玉井教授の一人に期待するもの」と願うの意義ある記念講演や、各氏のお祝いのことばに、いよいよ二十歳を実感、希望に満ちた門出の姿が伺えま



▶ 二十歳の記録を発表のお二人

なつかしの学びや 今もそのまま

集団疎開児

30年ぶりの再会

▼ お互いの無事、成長を祝福



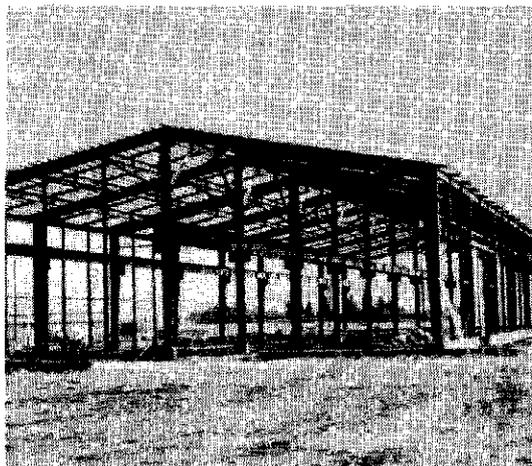
▲ なつかしの学びや 千手小で



昭和十九年といえば、第二次大戦の最もはなばなしいころ、この年八月、戦禍をのがれて大規模な集団疎開が行われたことは、ご存知の方も多いことでしょう。
千手の小学校にも当時葛飾区立小松小学校の児童四年から六年まで九十一名が疎開して来ていました。以来三十年、予想だにしないかたちほどに発展をとげた社会情勢とともに、立派に成長された集団

疎開の方々三十二名が、集団疎開三十周年を記念して、先月二十四日、なつかしい山川のあるこの地を訪れました。
思い出多い学びや、千手小学校を最初に訪問、昔の姿そのままの屋体や旧校舎をめぐり、わんぱくぶりを発揮した三十年前に思いをはせ、感慨深そうに目をほそめていました。また、お世話になった恩返しにと、同校に黒松、いち

ような記念植樹を行いました。
その後地元と同級生や恩師が待ちかまえる総合センターに移り、なごやかな祝宴の中で、お互いの無事や、成長を喜びあい、旧交をあたためていたようです。
一行は、当時の宿泊所だった栄行寺に再びお世話になり、翌日は編み機、松屋織物、モトクロス場などを見て歩き、移りかわった町の様子に目をみはっていました。



10月操業に向け ただ今工事急ピッチ

10月操業予定の株式会社大和伊管所は、仁田地内で目下工場建設が急ピッチで進められています。

寺尾の白井順蔵さんから千手保青園に、ステレオ装置一式の寄贈がありました。保青園では、今まで使用していた仁田の戸田専治さんから、先に

白井さんからステレオ一式 善意の寄附相次ぐ

亡くなられた母タツさんの香典返しとして五万円、上野の蔵品勲さんから死亡された父善治さんの香典返しとして二万円の寄贈がありました。いずれも社会福祉事業に役立てることになっています。

秋の交通安全運動

21日～30日 の10日間

特に歩行者、老人、子どもを交通事故から守ることを重点にしています。

正しい交通ルールの実践と 事故防止の徹底を!!

今月5日をもって死亡事故ゼロ700日を達成しました。引続いて死亡事故ゼロ1000日へちょう戦です。事故のない楽しい町に、さあ再び出発いたしましょう!!

九月は、野犬、放し飼いの犬の掃月間です。この町でもあいかわらず野犬、放し飼いの事故や苦情がなくなりません。飼育管理の徹底と、野犬の捕獲にご協力を!!

野犬、放し飼いの犬 の掃月間!!

町民ハイキング大会
十月十日、節黒城へ
あなたもどうぞ。

ゴミの出し方に注意を!!

1. 収集日以外は絶対に出さないこと。
 2. 燃えるゴミと燃えないゴミを分けて出すこと。
 3. 残飯等は、中に紙くすなどを入れて必ず水切りして出すこと。
- 以上のことを守らない町内については、収集しない場合もあります。

民俗資料

【八月分】

※ 入手品
いすず、せんば、タガネ、糸車、ハタ、除草機

※ 寄贈者(敬称略)
高橋春雄(室島)、田村幸二郎(室島)、田村幸栄(赤谷)

戸籍の窓から

たかさごーご円満に

新 星名 徹 上野
新 水落美代子 大和町から
新 関口 茂敏 木落
新 小林 郁子 北海道から

ご協力を!!
ゆうあい号が
来ます

九月二十六日
午前十時～十一時三十分
上野連絡所前

九月二十七日
午前十時～十一時三十分
橋出張所前
午後一時～二時三十分
総合センター前

午後一時～二時三十分
国鉄千手発電所

うぶ声ーおすこやかに

戸田美和子 賢樹 二女 仁田
関口 雅美 清 長女 木落
井川 由香 久清 長女 新町新田
樋口 明美 深 長女 下平新田
樋口 直美 深 二女 下平新田
南雲みゆき 幸男 長女 木島
高橋 勉 則夫 二男 田中
星名 寿志 健一 長男 木島

昇天ーごめい福を祈る

高橋 マス 高倉 八〇
清水 ミヤ 寺尾 六〇
五十川 吉蔵 沖立 八三
上村 権平 下平新田 八一
大久保 ナカエ 米町 四二
相崎 キヨ 沖立 八三
中村 昌之 岩瀬 四二
山岸 貞平 霜條 五一

納税メモ

今月は固定資産税第三期分の納期です。
秋のとり入れがはじまり、多忙な時期となりますが、納期までにお忘れなく納入してください。また、農業所得標準作成のための基礎資料として、一部の水稲について坪刈り調査を実施させていただきます。税の課税の適正を期するためご協力をお願いします。

来月は町民税の第三期分の納期です。



かわし 俳壇

小白倉 片桐玉章
田も畑も事なく二百十日過ぎ
稲刈りの明日にせまりし髪を刈る
枝豆が母の里から届き届し
一句得て寝れば虫鳴く夜なりけり
いかた組む大声の人の秋の川

小白倉 江口凡石
にらの花しきりと匂う残暑かな
深聲に明けゆく朝の静かさよ
虫の音に歩をゆるめつゝ進みゆく
モンペイに草の突つけて野良帰り
松風園 南雲文峯
夜も更けてえんまこおろぎ鳴き競う
立秋や秋めく色に秋すすき
子蘭盆の岐阜提灯に灯ともして